

コーセー新研修センター竣工 ～中期経営方針に基づき、人材育成を強化～

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林一俊)は、東京都北区王子に、新たに「コーセー王子研修センター」を開設します。140名収容可能な講堂、研修室12室、宿泊室99室に加え、企業資料館も併設した地上6階 地下1階建の研修施設で、4月15日に竣工、5月6日より稼動を始めます。

この度中期経営方針の1つである「企業力の強化－優秀な人材の育成」のため、社内環境づくりの一環として、これまで埼玉県上尾市にあった「コーセー上尾教育センター」から、コーセー発祥の地である王子に研修拠点を移転しました。建物のデザインは楕円形の講堂を包み込む形状で、“卵から孵化し羽ばたいていく場所”をイメージしています。創業の精神や会社の歴史が学べる企業資料館“Gallery KOSÉ”を併設しており、“KOSÉ のDNA”を伝承しながら、人材育成の拠点として活用していきます。

また、これにより、既に2004年11月に完成した『コーセー研究所』(北区栄町)と、本社(中央区日本橋)を含めた3拠点が東京都内に集結することになり、“Face to Face”での情報共有が可能となります。“ヒト創り”の「研修センター」、 “モノ創り”の「研究所」、 “コト(価値)創り”の「本社」が、より一層緊密な連携を取れる環境が整ったことで、更なる企業力の強化を目指します。

■ 建築概要 ■

所在地:東京都北区王子2-29-2
規模:地上6階地下1階建
面積:敷地面積2,092.23㎡(634坪)
建物面積1,335.05㎡(405坪)
延床面積5,909.29㎡(1,791坪)
※延床面積従来比 1.1倍
設計監理:(株)日建設計
施 工:戸田建設(株)
主な施設:
企業資料館「Gallery KOSÉ」・・・160㎡
展示設計・施工:(株)乃村工藝社
講堂・・・・・・・・・・・・140人収容 190㎡
食堂「cafeteria」・・・・・・・・100人収容
研修室「training room」・・・12室276人収容
※収容人数従来比 1.5倍
宿泊施設・・・シングル66室ツイン33室 132人収容
※収容人数従来比 1.4倍



■施設のトピックス■

コーセーの存在理念「英知と感性を融合し、独自の美しい価値と文化を創造する」を象徴的に表現するため、「光」と「風」が感じられるガラスを多用した設計とし、中庭には季節の移ろいを伝える植栽や、環境アート・環境デザインを創作の柱に活動中の小林賢二氏による企業ロゴマークをイメージしたオブジェを配置しました。館内では、社内のクリエイターたちによるオリジナルのピクトデザインや、コーセーのメイクアップ商品における色番号ルールに基づき、フロア毎に色をあしらうなど、利用者がコーセーらしさを随所で感じながら、五感を磨くことができるよう、さまざまな工夫を凝らしています。

□企業資料館「Gallery KOSÉ」

“企業のDNAと今、未来への飛躍”を伝える4つのゾーン構成。

未来→今→原点(過去)へと遡って企業活動を伝える場所となります。

- 1.KOSÉの未来 :ブランドマーケティングの概要と、未来へと飛躍していく想いを表した階段状のモニュメントゾーン
- 2.KOSÉの今 :国内外の全ブランドと、商品が企画され、お客様の手に渡るまでを一望できるゾーン
- 3.KOSÉのDNA :現在に至るまでの企業活動の変遷と、原点となる企業のDNAに触れるゾーン
- 4.ライブラリー :化粧品業界や歴史を書籍やデータベースで自ら学べるゾーン



< 参 考 >

※イメージ図

中期経営方針(2007年11月発表)

- 1.国内化粧品ビジネスの再構築
- 2.海外ビジネスの強化
- 3.新たな事業領域への取り組み
- 4.企業力の強化

■旧「コーセー上尾教育センター」概要■ ※2008年4月末日閉館予定

所在地:埼玉県上尾市愛宕3-8-68

規模:地上5階建(内2~5階部分)

面積:延床面積5,190㎡(1,570坪)

主な施設の収容人数:研修室180人・宿泊92人